

第2学年 算数科 年間学習計画

目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○学びのとりば 1. グラフとひょう<簡単なグラフの読み方・書き方をとらえる> 2. たし算のひっ算<加法の筆算形式をとらえる>	【知識及び技能】 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の概念、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いての表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	3. ひき算のひっ算<減法の筆算形式をとらえる> ○どんな計算になるのかな?	
	6	4. 長さのたんい<長さを測る単位の必要性・有用性をとらえる> 5. 3けたの数<3位数の位取りの原理をとらえる>	
	7	6. 水のかさのたんい<体積を量る単位の必要性・有用性をとらえる> 7. 時こくと時間<時刻と時間の概念をとらえる>	
	9	8. 計算のくふう<加法の結合法則、簡単な暗算の仕方をとらえる> 9. たし算とひき算のひっ算<和が3位数、差が2位数になる計算をする>	
	10	10. 長方形と正方形<三角形・四角形の概念と用語をとらえる>	
	11	11. かけ算(1)<乗法の意味をとらえる>	
2 学期	12	12. かけ算(2)<かけ算九九を適用して問題解決する>	
	1	13. 4けたの数<4位数の位取りの原理をとらえる> 14. 長いものの長さのたんい<「1m=100cm」の単位関係をとらえる>	
	2	15. たし算とひき算<加法と減法の相互関係をとらえる> 16. 分数<具体物を用いて1/2等の意味をとらえる> 17. はこの形<箱形立体の構成要素をとらえる>	
	3	○計算ピラミッド ○2年のふくしゅう	
3 学期			